

ルンルンシート白ピカ
『ミニトマト』へのご提案

ルンルン
シート **白ピカ**

❖ 小泉製麻株式会社

本社
〒657-0864
兵庫県神戸市灘区新在家南町 1-2-1
TEL:078-841-9345 FAX:078-841-9349

東京支店
〒162-0842
東京都新宿区市谷砂土原町 2-7-15
TEL:03-5227-5325 FAX:03-5227-5328

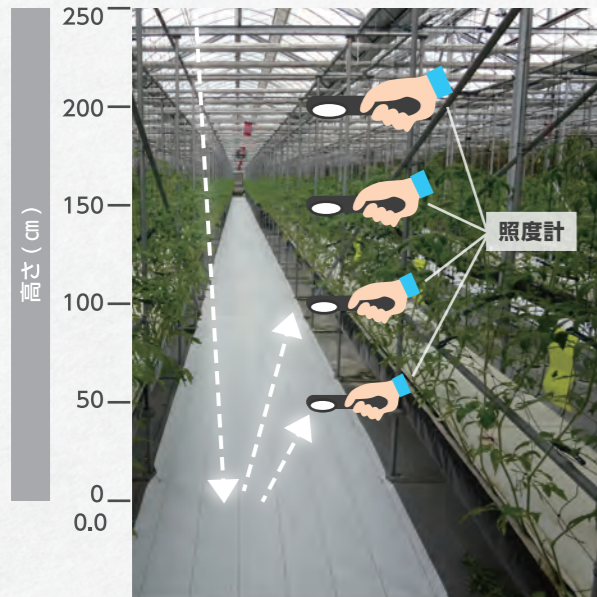
福岡事業所
〒812-0013
福岡県福岡市博多区博多駅東 1-10-30
TEL:092-474-8300 FAX:092-474-8311

www.koizumiscima.co.jp

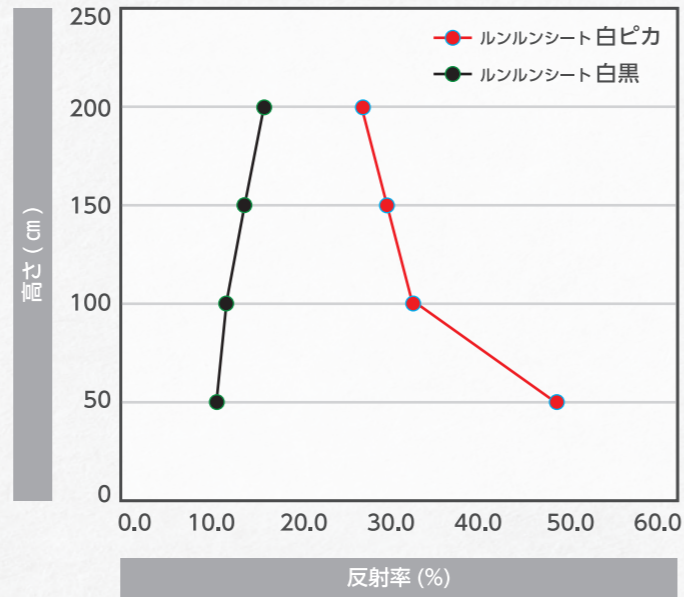
1. 光環境改善

グレーの防草シート（ルンルンシート白黒）との反射照度の比較試験を行った。

■ 試験現場の概要



■ シートによる反射照度の違い



結果 白黒よりも白ピカの方が反射照度が高くなった。高さ50cmでは約5倍、高さ100cmでは約3倍に光が増加する事が分かった。

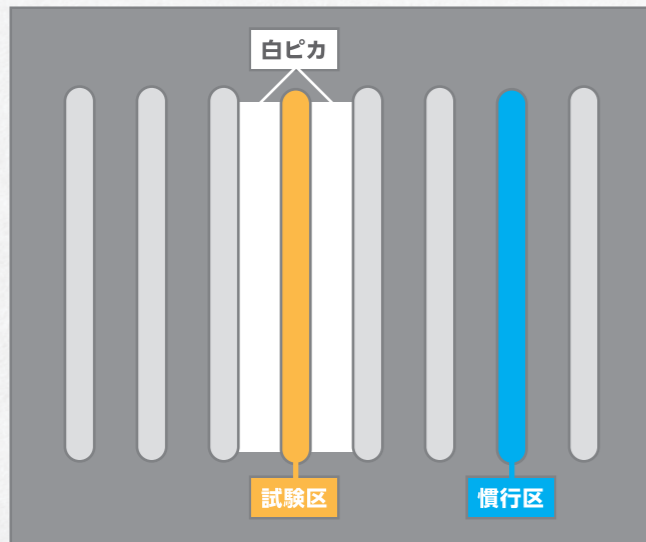
2. 収量増加

期間 2016年10月～2017年5月

場所 愛知県豊橋市

方法 養液栽培のベンチ毎のミニトマトの収量を毎月調査した。敷かれているのは、グレーの防草シート(ルンルンシート白黒)である。1列だけ両サイドにルンルンシート白ピカを敷き、シートが収量に与える影響を調査した。

■ 試験概略図(上から見た図※ビニールハウス内)



結果 10～5月の8ヶ月間では、慣行区に比べて白ピカ区では5%ほど収量が増加した。特に12～1月の2ヶ月間では14%ほど収量が増加した。大田市場のミニトマトの単価を参考にミニトマトの売価に置き換えて計算してみると、約33,000円の収入増加になった。

■ 表 ミニトマトの収量の結果

	月	2016			2017					計	差
		10	11	12	1	2	3	4	5		
収穫量 (kg)	慣行区	1.5	97.1	115.9	77.8	74.8	137.0	141.4	292.3	937.7	44.1
	白ピカ区	1.4	98.8	127.1	94.2	76.0	141.8	145.0	297.5	981.8	

3. 使用事例 生産者からの声

■ 高糖度トマト

日照不足の産地で使用。

- ハウス全体を明るく照らし、葉のすみずみまで光を当てることが出来た。
- 日射条件が悪い産地でも、高糖度トマトが栽培出来た。



■ 環境制御のハウス

反射光利用。

- ハウス全面に敷くと、非常に明るくなった。
- 環境制御には欠かせない。
- 光だけは太陽に頼るしかなく、無駄にしないようにしたい。



※データは実際の効果を保証するものではありません。